

科目名	学科	学年	単位	教科書（発行者）	副教材等
現代社会	国際交流科	1	2	現代社会（第一学習社）	ライブ！現代社会2018(帝国書院) 現代社会ノート（第一学習社）

科目の到達目標	広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考え公正に判断するとともに、自ら人間としての在り方生き方について考える力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。
---------	--

学期	月	単元・題材	学習項目	学習のねらい（到達目標）
一	4	私たちの生きる社会	・地球環境問題	・地球環境問題が国際的な問題になっていることや、その原因を考え、解決に向けての取り組みについて理解する。 ・資源の有限性について理解を深め、限りある資源に代わる新エネルギーには何があるか、資源を有効に利用するためにどのようにしなければならないかを考える。
	5		・資源・エネルギー問題	
	6	現代に生きる青年	・科学技術の発達と生命倫理 ・高度情報社会と私たちの生活	・生命倫理と新しい治療法を理解し、それらをめぐる問題についてどのようなものがあるかを考え、それらについての知識を身に付ける。
			・青年期の意義と自己形成の課題 ・現代社会における青年の生き方 ・伝統や文化と私たちの生活	・青年期の特徴と適応について理解する。 ・青年期の発達課題である「自分らしさ」について考え、おとなとしての自立とは、何かを考え、身に付ける。
7	個人の尊重と法の支配	・民主政治における個人と国家 ・基本的人権と法の支配 ・世界の主な政治体制	・私たちの生活と政治と国家の関係性について理解し、国家はどのような考え方を背景に形成されたのかを理解する。	
二	9	現代の民主政治と政治参加の意義	・日本国憲法の基本原理 ・平和主義と安全保障 ・基本的人権の保障と新しい人権 ・国民主権と議会制民主主義 ・内閣と行政の民主化 ・裁判所と人権保障	・自分たちの身近な法律について知り、どのような背景で形成されたかを理解し、日本国憲法の三つの基本原理について主体的に学習する。 ・日本国憲法の平和主義の特色と自衛隊、日本の安全保障については、さまざまな立場からの意見があることを理解する。 ・自由権の意味や、社会権が私たちの生活をどのような影響を与えたか、新しい人権とは何かをさまざまな立場にたって考察する。 ・国会の地位と構成、権限について理解する。 ・議院内閣制のしくみ、内閣総理大臣の権限、行政の民主化について理解する。 ・裁判所の役割や裁判員制度について理解する。
	10		・地方自治と住民福祉 ・世論形成と政治参加	・地方自治に住民はどのような権利をもっているか、地方自治のもつ課題について、自分自身の問題として具体的に考察する。 ・政党や選挙の役割や仕組みなどを理解させ、政治について関心を持ってもらう。
	11	国際政治の動向と日本の役割	・国家主権と国際法 ・国際連合の役割 ・今日の国際社会 ・核兵器の廃絶と国際平和 ・地域紛争と人種・民族問題 ・国境と領土問題 ・外交政策と日本の役割	・国際社会の特徴、国際法の意義と役割について理解する。 ・勢力均衡と集団安全保障体制、国連の成立と目的・役割、国連の抱える問題、NGO・NPOの役割について理解する。 ・様々な人種と民族、おもな地域紛争、難民問題について理解する。 ・国境線、国境と領土問題、日本の領土について理解する。
	12			
三	1	現代に生きる倫理	・豊かな人生を求めて ・日本の伝統的なものの考え方 ・近代の西洋思想 ・現代に生きる人間の倫理	・哲学や宗教の役割を理解するとともに、人生を豊かに生きるとはどのようなことなのかを多角的に考察する。 ・日本の伝統意識を理解し、生活の中での仏教や儒教、西洋思想の影響について、具体的事例をあげて考察する。 ・人間の尊厳や科学的なものの考え方、民主的な社会を樹立するために必要な考え方を深めさせる。 ・平等な社会の実現には、偏見を取り除き、主体的に努力することが求められていることを理解する。
	2			
	3			

評価の観点・評価の方法	◎評価の観点			
	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
	社会と人間にかかわる事柄に関心を持ち、民主的・平和的なよりよい社会を追究するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。	社会と人間について広い視野に立って多角的、多面的に考察するとともに、社会の変化に的確に対応し、適切に判断する。	様々な情報に適切に対処し、諸資料を主体的に選択し活用するとともに、それらの過程や結果を的確に表現する。	現代の社会的な事象と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、知識を身につけている。
◎評価の方法 「評価の4観点に基づいた評価、授業中の態度や発表、課題の提出、小テスト、レポート、定期考査の成績、出席状況を総合して評価する。				